

分散避難ってなに？

公的な避難所以外に避難することです

避難所での生活は心身ともに負担がかかります。そこで、在宅避難も含め、最も過ごしやすい安全な場所で避難してもらうことで、確実な避難行動がとれるようにするものです。

公的な避難所以外の避難先

在宅避難

《対象となる方の例》

- マンションの2階以上にお住まいの方
- 自宅が防災マップの危険な範囲から遠く離れている方



親族宅・友人宅・知人宅

《対象となる方の例》

- 安全な地域に住んでいる親族、友人、知人などの家がある方
- 移動手段を確保できる方



ホテル・勤務先など

《対象となる方の例》

- 自費でホテルなどを確保できる方
- 勤務先が安全な場所にあり、宿泊を認められる方



介護施設・医療施設

《対象となる方の例》

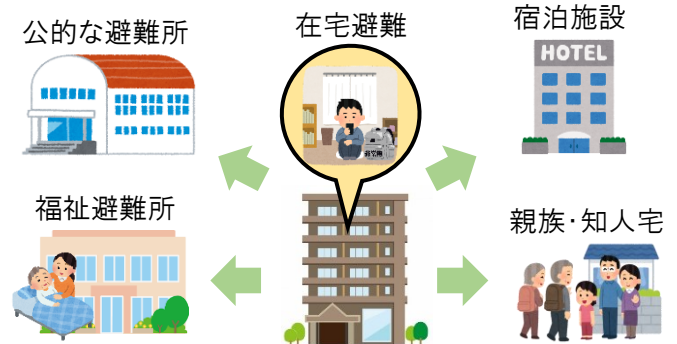
- 介護や介助が必要な方
- ショートステイを利用できる施設がある方



自主的な避難先がない場合は「早稲田集会所」「早稲田公民館」に避難してください！

早稲田学区では分散避難を進めています

早稲田学区の公的な避難所に学区住民全員を受け入れることは不可能です。マンションにお住まいの方は自宅にいる方が安全な場合が多いので、在宅避難も含めて、様々な避難先を決めておいて、状況に合わせて避難することが大切です。



車中泊避難の選択もありますが注意が必要です

車中泊避難は、様々な事情により止むを得ない場合の緊急的な避難方法です。早稲田学区内で車中泊をする場合は、以下のような点について注意しましょう。

- ◆ 早稲田集会所で車中避難できる場所の確認をしましょう
- ◆ 車中避難の登録をして情報や物資を受け取れるようにしましょう
- ◆ エコノミークラス症候群にならないように注意しましょう

